



寄居ロータリークラブ

YORII ROTARY CLUB

会報



IMAGINE
ROTARY

R.I.会長
ジェニファーE:ジョーンズ
第2570地区ガバナー
村田 貴紀
第4グループガバナー補佐
金井 福則



令和4年10月5日(水)

会場 ホテルシティプラザ寄居

第2673回例会

司会 高倉 隆綱 (SAA)

点鐘 津久井 大雄会長 (12:30)

ソング 君が代、我等の生業

お客様 米山奨学生 ヌル シヤキ ビンティ ジャルさん

1. 会長の時間

津久井 大雄さん

皆さん、こんにちは。お昼のお忙しいところお集まりいただきまして本当にありがとうございます。朝晩とかなり涼しくなりました。昨晩などは寒さを感じました。明日からは低気圧が来て、かなりまた冷え込むようなので、皆様方、先輩方は特にお身体に気をつけてください。よろしくお願いたします。



一昨日、ヤクルトの村上選手が56号ホームランを打ちました。凄いですね！日本中がまだかまだかと期待をしていましたが、とうとう世界の王貞治さんの記録を塗りかえました。たぶん、平成の時代だったらピッチャーが敬遠やボールを中心に投げているのではないかと思います。昭和時代の阪神のバース、平成時代の近鉄のローズ、また西武のカブレラも54、55本と打ちましたが、ほとんどボールでプロの世界でもちょっと敬遠気味のところもあったのではないかと思います。DeNAの入江投手は真っ向から勝負して打たれましたが、素晴らしい勝負でした。つくづく時代が変わってよかったです。

何度かお話したと思いますが、昨年、一昨年とウッドショックがありました。リモートによって、アメリカ、中国を中心に木が日本に入っていない。リモート等により自宅で仕事をする機会が多くなり、自宅を見直すという人が多くなりました。アメリカ、そしてヨーロッパから日本に来ないという事で、ウッドショックがありました。日本でもそれに伴いスギやヒノキが、普段なら5万円くらいだったものが、倍に跳ね上がりました。先日テレビでやっておりましたが、一棟の家で約300万円近く、木材だけではなくて通常上がっていると話を聞いております。それに伴い、一世帯あたりの人口が2022年は2.27人だったのが、2040年には2.08人になる。夫婦だけで住

むような形になります。何が言いたいかというと、平屋の住宅が非常に増えているということです。2000年くらいのは1件の家で平均約40坪ありました。これは二階建てです。それが今は、平均で約30坪欠けているのが現状です。もちろん、子どもの減少などいろいろなことがあります。よく、どんな家がいいのかと聞かれますが、うちとしてはたくさん木を使ってもらったほうがいいに越したことはないのですが、子どもは二階に自分の部屋がいるのは、中学と高校時代の約6年間です。小学校のときは親と一緒に部屋で就寝したり、リビングで勉強するのが主流となっています。なので、子ども部屋が必要なのは6年間なのではないかと思えます。うちも女の子3人でしたので、部屋を使うのは寝るときだけで、あとはリビングで勉強していました。ここにきて、やはり住まいというのは平屋の家が理想です。今、平均で12.7%が平屋の家だそうです。大手の住友林業さんで約3割。積水さんが約2割。うちの少し前のデータですが約1割が平屋です。元ロータリーの会員だった福島ハウジングさんも、最近は平屋の家を勧めています。やはり子どもも少なくなり、夫婦が住む今後の家を中心に動きが変わってきたのではないかと思います。着工数でも、1990年ぐらいは約140万棟ありましたが、今は約70万棟と半分になっています。これが現状ですので、皆様方も家を建てる、別荘を建てるなどもよいと思えますので、ぜひご協力のほどよろしくお願いたします。

例会前に理事会がございました。以前より、桜沢山のロータリー看板が見えづらくなっておりまして、以前、卓話でお世話になりました造園業の押田さんに見積もりをお願いしました。理事会で承認されましたので、皆様にお伝えいたします。ちょうどガストの辺りから見ると、よりの「よ」の字が竹で、クラブの「ク」の字がクヌギで隠れてしまっています。そこを伐採していただくことになりました。日程などは押田さんのご都合もありますので、また、

楽しみにしててください。

会長の時間は以上となります。

理事会報告

- ① 10月、11月のプログラムについて
- ② 押田様 草刈り見積りもの件
- ③ 親睦委旅行について
- ④ 事務局移転問題について

2. 幹事報告

松本 則之さん

皆さん、こんにちは。本日は、前々からお話しさせていただいておりましたが、前回の炉辺談話のレポーター報告を行ないます。当日は3班に分かれて、テーマ「5年後のロータリークラブ」ということで話し合いをしていただきました。後ほど、発表をお願いいたします。



次回、19日の例会は米山奨学生ホウ・テイテイさんの卓話があります。積極的に意見交換等をする感じをお願いいたします。

26日の例会は炉辺談話です。会場は園さん、18時点鐘です。寄居駅北口から17時40分にバスが出ます。最近のテーマは、未来図、5年後のロータリーなど少し中長期的な展望が多かったのですが、今回は視点を変えまして、「近々でやりたいこと」をテーマにしたいと思います。今年度、あるいは次年度でこういうことをやってみたらいいのではないかと等ございましたら、できるできないにかかわらず、何でも結構ですので、皆さんで忌憚なき意見をどんどん出し合っただければと思います。そこからまた新しいアイデアが生まれることもあると思いますので、当日はよろしくをお願いいたします。

以上で幹事報告を終了いたします。

3. 会員の慶事

(1) 会員誕生

荻野 幸一さん

荻野幸一さんご挨拶

皆さん、こんにちは。ただいまは誕生祝いをありがとうございました。今月の27日で79歳になります。70代最後の年になります。来年も誕生祝いをいただけるように、身体に気をつけていきたいと思っておりますので、これからご指導よろしくをお願いいたします。ありがとうございました。

(2) 婦人誕生

鈴木メリーアンさん、柴崎 春美さん、

吉澤千栄子さん、津久井亜希子さん、松本 和子さん

津久井大雄さんご挨拶

妻の誕生祝いをいただきまして、本当にありがとうございます。今月が誕生日だということをすっかり忘れておりました。妻は51歳になります。知り合ったころは24歳くらいでした。よく子どもからは、お母さん大台に乗

って大変だねといわれております。今、夫婦仲良く、子どもも連れて温泉旅行にはまっております。ぜひ皆様方も県民割りの温泉に行き心をリフレッシュして、また明日に繋いでいただければよいと思います。本日はありがとうございました。

(3) 結婚記念

浅見 克一さん、松本 幸男さん、森田 淳一さん

松本幸男さんご挨拶

皆さん、こんにちは。結婚して何年か、いつ結婚したのか、嫁の誕生日もほぼほぼ頭の中になくて、いつもチクチク言われております。夫婦仲良く、まだまだひよっ子ですので、これからも皆さんを見習って幸せに暮らしていきたいと思っております。本日はありがとうございました。

4. 委員会報告

(1) プログラム委員会

津久井大雄さん

(月間目標) 地域社会の経済発展月間/米山月間

日	曜	委員会活動	担当	備考
5	水	理事会、誕生・結婚祝	会長・幹事	
12	水	休 会		祝日休会
19	水	卓話 米山奨学生 ホウ・テイテイさん	米山奨学委員会	
26	水	炉辺談話 点鐘18時	クラブ管理 SAA	会場:園 バス 寄居駅北口 17:40 発

(月間目標) ロータリー財団月間

日	曜	委員会活動	担当	備考
2	水	休 会		祝日休会
9	水	理事会、誕生・結婚祝	会長・幹事	会場:園 点鐘12:30
13	日	ふるさと祭典市 参加	社会奉仕	
16	水	夜間例会 卓話	ロータリー財団	点鐘18時 会場:ティグザ
23	水	休 会		祝日休会
30	水	休 会		13日の振替

(2) 出席推進委員会

小宮 俊光さん

皆さん、こんにちは。ちょうど津久井年度がスタートして3ヶ月が過ぎ、4ヶ月目に入りました。第一クォーターを回って、第二クォーターに向かうスタートは上々の3ヶ月だと、おそらく皆さんも思っていると思います。会長、幹事の努力が実っているのかなということ、出席率も非常に全体的には良いのかなという気がしています。

メーキャップはあとからでも十分間に合いますので、欠席をされるかたはメーキャップをして、ぜひ出席率を上げるようにしていただきたいと思います。よろしくお願ひします。

例会日	総員	欠席	出席	MU	出席率
10月5日	32	5	27	1	87.50%
9月28日の修正出席率					93.75%

(3) ニコニコボックス委員会 松本 幸男さん
皆さん、こんにちは。本日もたくさんいただいておますので、発表させていただきます。

津久井大雄さん 会長になり、無事に3ヵ月が過ぎました。ガバナー訪問、地区大会も終わり、ホッとしています。残り9ヵ月よろしくお祈りします。

松本則之さん シャキラさん、楽しいミニ卓話お祈りします。今年も残り四半期楽しんでいきましょう。

吉野泰久さん 何か良いことあったかな～？元気に例会に出られた事くらいかな！

浅見克一さん シャキラさんいらっしやい。お元気のようで大変けっこうです。今の調子で先々頑張ってください。

鈴木光則さん 橋本さん、素晴らしい例会マニュアル作成ありがとうございます。寄居ロータリークラブ初の事だと思います。感謝です!!

清水浩一さん サマージャンボ10万円当たりました。(軍資金は連番30枚の9000円)ただ我慢してたら大赤字です。あ～あっ！

加藤祐司さん 全例会欠席のため。

大久保知明さん シャキラさん、スピーチ楽しみです。

安齋治一郎さん めっきり朝晩涼しくなりました。風邪をひかないよう気をつけましょう。

小宮俊光さん シャキラさん、ようこそ寄居RCへ。今日も楽しいお話し聞かせてください。

橋本則彦さん 今日から気温が下がるそうです。体調に気をつけましょう。

下条 誠さん 過ごしやすい気候になってまいりました。本日もよろしくお祈りします。

森田淳一さん 10月になり、急に気温が下がりましたので、皆様体調にはお気をつけください。本日もよろしくお祈りいたします。

吉田昌弘さん シャキラさん、ようこそお越しいただきました。本日もよろしくお祈りいたします。

小鮎哲夫さん ようこそシャキラさん。本日もよろしくお祈りします。

高田 徹さん シャキラさん、本日もよろしくお祈りいたします！

高田 徹さん 弊社、寄居建設は9月30日が決算日で第79期を締めることができ、第80期

に突入いたしました。これからも父の遺志を受け継ぎ前進していきたいと思いません。

大変大きくいただきました

権田 功さん 朝晩やっと涼しくなってきました。風邪をひかないように注意しましょう。

高倉隆綱さん シャキラさん、ようこそお越しくださいました。本日もよろしくお祈りいたします。

豊田康業さん シャキラさん、ようこそお越しくださいました。今日の雨を境に寒くなるそうです。体調に気をつけながら頑張りましょう。

松本幸男さん シャキラさん、本日もお元気そうで何よりです。体調に気をつけて日本をもっともっと好きになってください。



会長からシャキラさんへ奨学金が渡されました

シャキラさんご挨拶

皆さん、こんにちは。この度は奨学金をいただきましてありがとうございました。いつも心から感謝しています。



今月はいくつかの活動に参加する予定ですので報告させていただきます。今月は、米山奨学生がほかのクラブで卓話を行ないます。私は二つのクラブに訪問する予定です。まず、来週の13日には東松山ロータリークラブ、18日には越生毛呂ロータリークラブに訪問する予定です。初めてほかのクラブに行きますので、楽しみにしています。

次の活動は、私の通う東京電機大学国際センターでの活動です。17日に東松山市にあるきらめき市民大学で講師として講義をします。きらめき市民大学では仕事を退職した人々が活動したり、勉強したりしています。きらめき市民大学には国際文化学部があり、約30名の学生が在籍しています。平均年齢は70歳くらい。当日はマレーシアについて紹介をさせていただきます。たぶん、学部単位になるかと思いますが、この講義は90分ですので、いろいろ紹介したいと思います。これからその準備を頑張りたいと思います。

今日は以上です。ありがとうございました。

津久井大雄会長

シャキラさん、ありがとうございます。先日の地区大会でも、シャキラさんをはじめ米山奨学生が20数名参加していました。シャキラさんは皆を誘導していき、リーダーのような存在です。これからも頑張ってください。

先ほど松本幹事からお話しがありましたが、これより先日の炉辺談話のレポーター報告をお願いいたします。マイクを松本幹事にお渡しします。よろしくお願いいたします。

8月31日の炉辺談話レポーター報告

司会 松本則之さん

前回の炉辺談話は「5年後のロータリークラブ」というテーマで話し合っていました。各班のレポーターのかたより順次発表していただきたいと思います。まず、A班のレポーターさんからお願いいたします。

A班 レポーター報告

下条 誠さん

皆さん、こんにちは。A班の発表をさせていただきますと思います。テーマは「5年後のロータリー」リーダーは小宮さんです。私がまとめたものを小宮さんに添削していただきました。



60周年に向けて仲間を増やす。目標は50名。50名になれば存在感が出る。どんな事業をするにもお金がかかるし、人も要ります。メンバーが少なければ、しょせん絵に描いた餅で終わってしまいます。 Might is right

これはアメリカの格言で力は正義であるという意味です。数は力、力は正義であるということで、会員を50名まで集めましょうという話しをいたしました。50名集めるためには、常に攻めの気持ちで目指していきま。ただし、一気に攻めても呼吸が切れてしまいますので、呼吸は細く長く。この会員増強のビジョンは単年度で終了というわけではなくて、継続的に進めていきたいと思います。では、その会員を増やすためにはどんな方法があるのかということで、まず一つ目は、今までどおり知り合いに声をかけていくことはもちろん、ホームページ等を利用してこまめに寄居ロータリーの情報を発信していくことが大切です。知名度を上げることが目的なので、単発のイベントではなく長期的スパンのイベントを行ない、積極的に地域に貢献し、地域の人に喜ばれる寄居ロータリークラブのイメージを作り、発信していくべきだと思います。例えば、地域の子どもたちにかかわることをする。小中学校にボールなどの寄付を、毎年品物を変えて行なうなど。また、スケールが大きいのですが、子どもたちが寄居を愛するように夢をバックアップするようなことを行なう。例えば、寄居に住んでいて、奨学金で大学や専門学校に通っている子どもが寄居の企業に就職、または寄居で起業するのではあれば、この奨学金の返済を免除するなどといったことを

やるのもいいのではないかと話しも出ました。

二つ目ですが、入会しやすい環境づくりが大切。やはり女性会員を入れるのが一つのきっかけになると思います。ただ女性を会員にするのではなく、まず女性事業者として卓話の依頼をして、寄居ロータリーに足を運んでいただき、寄居ロータリーの雰囲気を感じてもらう。仮に、その女性が入会に至らなくても、この寄居ロータリークラブの情報を、ほかの女性事業主の方々に広げてもらうようお願いすることにより、女性の入会に繋がるかもしれないという提案がありました。

三つ目ですが、寄居とは違った風や香りを取り入れていくことが必要。これは、既に小宮さんが実践しておりますが、積極的にメーキャップを行なって、ほかのクラブの雰囲気を感じて、それを寄居に持ち帰ってきてクラブの皆さんに伝えることがよい事だと思う。先日、小宮さんは高倉さんとお二人でメーキャップに行かれたということです。一人でのメーキャップはハードルが高いと思いますので、複数でほかのクラブにメーキャップするのがいいのではないかと意見も出ました。メーキャップを利用することにより、ほかのクラブとの親交が深まることはもちろんですが、参加した会員同士の親睦にも繋がるといいますし、お互い理解が深まる環境を整えていければいいと思います。メーキャップと絡めて、訪問した先のクラブと交流することや、親睦が一体となるような活動を行ない、アクティブなイベントを行なっている寄居ロータリークラブの情報を発信していけば、寄居ロータリーに参加してみたいと思う人がたくさん出てくるのではないかと。

以上でA班の報告を終わります。ありがとうございます。

B班 レポーター報告

豊田康業さん

皆さん、こんにちは。B班のレポーターを担当いたしました豊田です。リーダーは安齋さんです。



5年後のロータリークラブがどういうふうになってほしいかというテーマではありますが、実際にロータリーに入っていなかったらどうだったのだろうという意見がありました。まず、世の中のためになどと考えて商売していなかったかもしれない。それから、シャキラさんをはじめとする留学生支援などの活動の発表もなかったという話しがありました。その中で、やはりロータリークラブとしては地域と離れない団体であることが大事なのではないかということで、ロータリーが実際にどこを目指しているのかということを考えていかなければいけないのではないかと意見が出ました。実際に、今、中心市街地活性化で拠点が出来上がっているということもありますので、5年後にロータリークラブとして町に対してどんな立ち位置であるべきなのかということでお話しをいただ

きました。増員ということも評価されているのも事実なので、それを考えたときに、それによってメンバーの増員の在り方自体も変わってくるのではないかという意見もありました。例えば、会費を下げたれでも入りやすい会にすればいいのかということ。また、活動を理解して地域のために価値観を共有できる人を増やしていくということを考えて会員を増員していくのかということ。そういったことが課題としてあるのではないかという意見がありました。

それから、地域と離れないということと、ロータリーとして余裕のある人たちのロータリークラブであってはならなくて、それぞれがいろいろなところに出ていくということが公共イメージを上げることになるので、積極的に個々に活動していくということも必要なのではないかというお話がありました。

最後に、私の中でこういう考え方があるのだなという気づきがあったのが、75周年というのが大事なのではないかという意見です。実際に、55年が経ちまして、5年ごとに数えると60周年なのですが、75周年ということは、四半世紀(100年)で考えていくと75年目というのは一つの節目として考えられる。それは、やはり20年、30年だと出てこない意見なのですが、やはり50年を超えてきた会だからこそその立ち位置ということが考えられるのかなど私は感じました。

いずれにしてもB班としては、ロータリーとしてどこかの立ち位置で行くかということを考えて方が、まずはそこがスタートなのではないかという意見でまとまりました。B班の発表は以上です。

C班 レポーター報告

高倉 隆綱さん

それではC班の発表をさせていただきます。私は箇条書きでまとめましたので、少し淡々とお話しさせていた



だくようになってしまうと思いますが、ご了承ください。

○具体的な活動を増やす。例として、河原に桜の木を植える、観光のために武町会館の隣辺りに長いつり橋をかけたらいいいのではないかと。秩父ではつり橋がいいアクティビティになっているので、このようなことがいいのではないかと案が出ました。

○秩父はアニメ「あの花」の原作地になっており、聖地巡礼などの観光が多いので、寄居もそのような聖地巡礼ができるような地になればいいのではないかと。

○若い人たちが引っ張っていったほうがよいのではないかと。若い人たちならではの新しい考えがある。このままで

は惰性になってしまうので、もっと若手を入れて引継を行ない、世代交代を行なったほうがいいのではないかと。

○寄居のロータリーには団結力がある。

○挨拶日本一になるのもいいのではないかと。

○だれも亡くならず健康で会として何か残したい。

○鉢形城跡にロータリーの看板などを寄進したらいいのではないかと。

○以前はロータリーの看板の下は会員が草刈りをしていたので、会員が草刈りをするのもいいのではないかと。

○若い人とより若い人、そして女性会員の増強。人が増えればもっと余裕ができるので、会員の増強を頑張りたい。

○夜間の例会なら参加できる人も多いので、もっと夜間の例会を増やすのがいいのではないかと。

○寄居ロータリーの会がもっと堅苦しい会でもいいのではないかと。

○最後に、何か新しいことを行ないたいという意見が出ました。

以上でございます。ありがとうございました。

松本則之幹事

皆さん、ありがとうございました。話し合った内容、着眼点、視点というものをぜひ取り入れて、何とか新しいもの、また守っていききたいものを明確なビジョンにして、寄居クラブとして揺るぎのない素晴らしいクラブになるための一助になれば、大変幸いに思います。また、次回の炉辺談話では、長期の展望だけではなく、とにかく今何をやるかが近々の課題というか、やりたいような情熱をまた皆さんで話し合っ、会を盛り上げていけるようになれば大変嬉しいと思いますので、皆様、ぜひまた今月末よろしく願いいたします。

以上、炉辺談話のレポーター報告を終わりにします。ありがとうございました。

津久井大雄会長

松本幹事ありがとうございます。先ほど、皆様方のお話しを聞いていまして、5年後、10年後と、企業もそうですが、やはり先を見なければいけないということで、本当にいい人、また女性会員を増やしていければいいと思います。ここに見学でもいいのではないかと思います。見学に来てもらって、よかったら入ってもらおうという感じでもいいのではないかと思いますので、よろしく願いいたします。

点鐘 会長 津久井 大雄さん

国際RC第2570地区第4グループ 寄居ロータリークラブ

E-mail yorii-rc@carrot.ocn.ne.jp

2022.10.5

会 長 津久井大雄 会報・雑誌委員長 加藤 祐司

No. 9

幹 事 松本 則之 副委員長 吉田 昌弘

・例会日時 毎週(水) 12:30~13:30

・例会場 ホテルシティプラザ寄居

・住 所 寄居町大字桜沢888-1

・TEL 048(581)2468

・FAX 048(581)3530